

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
柔道整復科											
ギプス固定実技											
対象	3年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	本澤 光則			実務 経験	有	職種	柔道整復師				
授業概要											
部位別に具体的な外傷の整復・固定や治療に至るまでの注意事項を学びます。											
到達目標											
柔道整復師として必要な固定方法やその運用を学ぶ。名称通り固定材料はギプスを中心として、グラスファイバー素材、石膏のものまで使用する。また、固定と言っても可動域の完全固定、一方向のみ固定する（エクステンションブロックなど）方法を学び治療の幅を広げる。実技を行いそのことに満足するだけで無く深い考察力および観察力を身につけられる事を望む。											
授業方法											
具体的な症例への対応力およびその実技を学ぶわけでは無く、ある程度的前提（上肢を機能的肢位で固定するとか）で固定を実施する。その後施術斜と対象者が問題点を話し合うことで固定能力を身につける。											
成績評価方法											
試験と課題を総合的に評価する。											
履修上の注意											
キャストカッターなど刃物を使うことが多いので事故に注意する。また、お互いに話し合うことでより理解を深め合うのでコミュニケーション能力が求められる。											
教科書教材											
柔道整復学理論編 柔道整復学実技編 各種固定材料 白衣											
回数	授業計画										
第1回	授業概要説明										
第2回	下肢の固定 下腿～指先										
第3回	下肢の固定 大腿～指先										

第4回	下肢の固定 下腿～指先（応用）
第5回	上肢の固定 上腕～指先①
第6回	上肢の固定 上腕～指先②
第7回	上肢の固定 上腕～指先③
第8回	上肢の固定 上腕～指先応用①
第9回	上肢の固定 上腕～指先応用②
第10回	石膏ギプス①
第11回	石膏ギプス②
第12回	各種固定①
第13回	各種固定②
第14回	各種固定③
第15回	まとめ 復習